



THE ROTARY CLUB OF SADOWARA WEEKLYBULLETIN

佐土原ロータリークラブ週報

1995・96年度国際ロータリー・テーマ 国際ロータリー会長 ハーバート・グラハム・ブラウン



Act with Integrity
Serve with Love
Work for peace

〈本日のプログラム〉

第 413 回 平成 8 年 6 月 7 日(金)

1. 点 鐘 国歌斉唱
2. ロータリーソング 「四つのテスト」 唱和
「手に手つないで」
3. 食 事
4. 会 長 の 時 間
5. 幹 事 報 告 6月セレモニー
6. 各 委 員 会 報 告
7. 会 員 卓 話 郡 司 武 俊 君
8. 点 鐘

会 長 藤 堂 孝 一
副 会 長 斎 藤 芳 夫
幹 事 福 井 輝 文
会 計 中 武 靖 雄
会 報 委 員 長 垂 水 敏 雄

佐土原ロータリークラブ

例会日 毎週金曜日(12:30-13:30)
例会場 ホテル神宮寺 ☎0985-73-0015
事務局 宮崎郡佐土原町大字下田島20614-9
佐土原町建築業協会内
☎880-02 ☎(FAX)0985-73-7170

中武 弘 乾 何 何 何 何 何 何 何 何

第412回例会記録

(1996. 5. 31)

☆会長の時間

藤堂孝一君

皆さん今日は、本日は第412回例会です。先日、鹿児島県の知覧武家屋敷を観光旅行で訪れた時のことですが、ある屋敷で管理人の方が、2辺が直角になっている廊下の雨戸の回転式開閉（ご覧になられた方も多いと思いますが、一か所の戸袋に雨戸を収納するために工夫された、この地方独特の方法）の実演をしてくださいました。かなりご高齢の方でしたが、なかなかお元気で、毎日30回ぐらいいはこの実演をされているようでした。たまたま佐土原をよくご存知の方で、私達に大変愛着を持たれ、いろいろと世間話がはずみました。

今までは、知覧武家屋敷は枯山水庭園を主に見て、たいしたことはないと思って素通りしていたのですが、今回は、歴史的文化財を維持保存し、それを後世の人達に伝えようとする管理人の尊いご努力が身に染みて、本当にすばらしい所であると感じた次第です。

☆幹事報告

福井輝文君

1. 例会変更通知

- * 都城西RC 6月12日18:30
レストラン和光
- * 宮崎西RC 6月14日18:00
ホテル・メリディアン
- * 都城北RC 6月18日18:30
都城ニューグランドホテル

* 都城中央RC 6月20日19:00

都城ニューグランドホテル

* 都城RC 6月28日18:00

メインホテルナカムラ5F

☆会員増強委員会より

委員長 正岡文郁君

新入会員山本民生君は、ご出身は佐賀県で、亜細亜大学経済学部をご卒業後、東急観光(株)本社に入社され、同社宮崎支店長を経て、平成7年3月に現在の宮崎トラベル・サービスを設立され、代表取締役社長にご就任、本県実業界のホープとしてご活躍をされています。

ご略歴の詳細は本日の週報に記載されておりますので、割愛させていただきます。

☆藤堂会長より

本日ビジターとしてご臨席されてます西都RCの大石太郎氏から4月26日にご紹介いただきました山本民生氏に、早速ご連絡しましたところ、ご入会のご希望があられるとのことで、ご入会の手続きを進め、本日入会式を執り行う運びとなりました。

山本氏は仕事の関係で、日本のロータリアンを外国のロータリークラブの例会に案内された経験をお持ちです。今後は自らもロータリアンとして、外国各地のロータリークラブにメークアップされることと思います。その貴重なご体験を当クラブの例会でお話しいただければ、大いに盛り上がることを考えます。

すばらしい方をご紹介いただいたことを感謝し、山本氏のご活躍を期待します。

☆山本民生君のご入会式

藤堂会長より山本君の胸にロータリーの徽章を着装し、全会員の大きな祝福の拍手のうちに山本民生君のご入会式を無事に終了しました。

☆山本民生新会員のご挨拶

本日佐土原ロータリークラブに入会させていただいて、本当に有り難うございました。仕事柄、いろいろなロータリアンの方のお供をさせていただき、いつもあこがれをもって眺めていました。

この度、西都クラブの大石太郎氏のご紹介で、念願のロータリアンの一人となることができましたことは感謝のほかございません。もとより、ロータリーのモラルとか義務とか、本質的なことについては何も知りませんので、諸先輩の皆様のご指導を仰ぎながら、一生懸命頑張りたいと考えております。なにとぞよろしくお願い申し上げます。

☆出席報告

委員長 恒 吉 正 志 君

会 員 数	34名
H C 出席者数	27名
欠 席 者 数	7名
出 席 率	79.4%
メークアップ者数	3名
修 正 出 席 率	88.2%
欠 席 者 名	詞・煇・細・賢

本日のビジター

西都RC 大石太郎君

☆第2730地区協議会に参加して(II)

正岡文郁君

『会員増強部会』に出席しましたので、その概要を報告いたします。

今回の部会で特に強調されたことは、会員の退会防止です。第2730地区で退会が多いのは、入会后2年未満及び3年未満の会員だそうです。転勤とか、仕事の都合とか、いろいろ理由はあるでしょうが、ロータリーの本当の意義を理解するまでに至らず去って行く者が多いのではないかと考えられています。

それを防止するためには、新入会員を先輩の会員の皆さんが常にフォローしてあげることが肝要です。当クラブにおきましても、多数の新会員をお迎えしておりますので、この点をよろしくご留意いただきますようお願い申し上げます。

次に女性会員の現数は、都城西RC1名・鹿児島東RC2名・始良RC1名・宮崎中央RC2名・都城中央RC2名・宮崎南RC1名・阿久根RC2名・小林中央RC1名で、合計12名だそうです。

さらに今後入会予定者が14名(国分RC5名・阿久根RC2名・宮崎南RC2名・日向東RC5名)いるとのことでした。各クラブとも女性会員の加入についても検討を進めていただきたい、との要望がありました。

1991年～1996年間の会員純増数順位では、佐土原RCが16名で第1位、川内中央RC及び奄美瀬戸内RCがそれぞれ14名の純増で第2位となっています。

しかし、ロータリークラブ所在区域の人口1万人に対しての会員数で比較してみますと、佐土原町と新富町を合わせて人口5万人ですから、佐土原クラブの会員数32名のときに、人口1万人に対して6.4人です。

これは、宮崎市12.9人、延岡市の16.8人、日南市18.1人、西都市の13.8人に比べて半分以下で、残念ながら第2730地区では最下位から3番目になっています。

今後も一層会員増強にご協力くださいますようお願い申し上げます。

◇ ◆ ◇ ◆ ◇ ◆
徳丸彰一君

私は『青少年奉仕部会』に出席させていただきました。当クラブには青少年奉仕委員会は現在設置されていませんが、出席してみますと、メンバーは30代から40代の若い方が主で、非常に活気がありました。カウンセラーの佐々木PGから、冒頭に、次年度のRIテーマ『築け未来を、行動力と先見の眼で』は、まさに青少年奉仕活動そのものに通ずると言うべきであると鼓舞され、青少年たちと一緒に行動し、共に汗を流すことは、ロータリークラブの活性化に繋がり、会員もやる気が出るのではないかと、具体的には、少年スポーツ大会とか子供風揚げ大会など何でもよいから、青少年の中に飛び込んで行くことが大切である、とのご教示がありました。また、私達は、次代を担う若者達にロータリーを引き継ぐ責任があり、そのためには常日頃から青少年に接触して、ロータリーの存在意義を自然と分かってもらおう努力をすべきで

ある、と言われました。ロータリーの最大の奉仕は、ロータリアンが世の中の模範となることである、とのお話には感銘を受けました。

小・中・高校における“いじめ”の問題も協議されましたが、ロータリアンとしては傍観するだけでなく、学校やPTAに対して、可能な支援協力をするのも必要ではないか、という意見がありました。活動状況報告の中で、青少年ソフトボール大会を主催し、幼稚園児から青年に至るまでの者と一緒に汗を流して、楽しく青少年の健全育成に貢献している事例を、意気揚々と発表されたクラブもあり、佐土原クラブも何かしなければいけないと考えさせられた次第です。

☆次年度方針について

会長エレクト 伊東忠寛君

海江田順三郎ガバナーノミニエから、次年度の地区基本方針が示されています。

1. 先達の歩みに敬意を捧げよう
 2. 拡大増強に努めよう
 3. 職業奉仕の質を高めよう
 4. 21世期を担う若い世代を育成しよう
 5. ロータリー財団と米山奨学会への支援
- 佐土原ロータリークラブの次年度方針は、藤堂会長の方針を踏襲したうえで、次の事項に重点を置きたいと考えます。

1. 会員増強（5名でチーム編成）
2. 例会の活性化（出席率の向上）
3. ロータリー財団と米山奨学会への支援

*佐土原ロータリークラブ創立10周年記念式典等の実行委員会の設置
若輩の会長・幹事ですが、なにとぞよろしくご指導のほどお願い申し上げます。